



2026年4月10日

2026年度以降に取り組む新規商品類型化の候補の公表について

(公財)日本環境協会
エコマーク事務局

2025年10月1日から31日まで実施した「新規商品類型提案」の公募に対し、多数のご提案をいただきありがとうございました。

エコマーク企画戦略委員会(第48回:2025年12月開催、第49回:2026年3月開催)における審議の結果、以下の案件を、2026年度以降に着手する新規商品類型化(商品類型の見直しを含む)の候補として決定しましたので、お知らせします。

1. 新規商品類型化(商品類型の見直しを含む)の候補とする案件

基準策定委員会設置の目的が立った時点で、正式に「選定」とする旨を公表し、基準策定の手続きに入ります。基準策定が困難と判断された場合は「不選定」を決定します。

| 案件名 | 理由等の要旨 |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 再生砂 | スポーツ用人工芝は、足への負担軽減を目的として、パイルの間にゴムと砂が充填されている。従来、これらを分離してリサイクルする技術が確立されていなかったため、充填材を含んだまま産業廃棄物として埋立処理されていた。しかし、これまで分離分別が困難で埋立処理されていた使用済みの砂の再利用することは、資源循環による環境負荷低減に寄与する。そのため、エコマーク商品類型No.131「土木製品」分類E.造園・緑化材などの認定基準に「再生砂」を再生材料に追加する部分改定を検討する。 |
| 自動車用タイヤ | 日本のCO2排出量の2割近くを運輸部門(自動車等)が占めており、低燃費タイヤによる自動車走行時のCO2排出削減が先行して取り組まれてきた。しかし、タイヤには、主原料として天然ゴムが使用されており、天然ゴムの持続可能な調達も重要な環境配慮の観点である。また、再生原料の使用、長寿命化による資源消費の抑制といった資源循環に資する取り組みも進展している。こうした動向を適切に評価するために、走行時のみならずライフサイクル全体で環境負荷低減に寄与するタイヤの認定基準の策定を検討する。 |
| 潤滑油(適用範囲の拡大) | 廃潤滑油を再生基油としてリサイクルする取り組みやバイオマス由来の基油を潤滑油に活用する取り組みは、欧州や北米などで先行しており、国内においても技術開発が進展している。現時点では、再生原料等の国内流通量は限定的であるなどの課題はあるものの、認定基準の策定は、国内における資源循環の促進等に寄与すると期待される。現行のNo.110「生分解性潤滑油」基準では、主に生分解性能を評価しているが、資源循環や持続可能資源の利用などの新たな評価基準について検討する。 |
| 繊維製品(適用範囲の拡大) | エコマークでは、No.103「衣服」を中心に、繊維関連の認定基準を策定し、評価を行ってきた。近年、繊維産業においてはリサイクル天然繊維の活用や、水資源の消費を抑制した染色技術の導入などなど、新たな環境配慮への取り組みが広がっている。こうした動向を鑑み、繊維製品の適用範囲を拡大するため、現行基準の対象に含ま |

| 案件名 | 理由等の要旨 |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>れていない環境配慮型製品を評価する基準策定(既存類型への項目追加を含む)を検討する。</p> |
| LED照明器具 | <p>一般照明用の蛍光灯(蛍光灯)は2028年1月1日以降の製造および輸出入の禁止が決定している。そうした背景を受け、LED照明への移行が加速しているが、昨今、LED照明器具のカバーなどに再生プラスチックやバイオマスプラスチックを採用した製品も上市されている。そのため、省エネ性能だけでなく、資源循環をはじめとするライフサイクル全体で環境負荷低減に寄与するエコマーク認定基準の策定を検討する。</p> |

以上